

品 目	ヒドラジン	ぎ酸及びこれを含有する製剤
		ぎ酸
廃棄方法	(1) 燃焼法 水を用いて 2 倍程度に希釈し、アフターバーナー及びスクラバーを具備した焼却炉の火室に噴霧し焼却する。 (2) 酸化法 多量の水を用いて希釈し、酸化剤（次亜塩素酸ナトリウム、さらし粉等）の水溶液を少量ずつ加えて酸化分解させた後、希硫酸を加えて中和する。 <備考> ア．水で 2 倍程度に希釈しないと燃焼時に爆発する恐れがあるので注意する。 イ．スクラバーの洗浄液には、水酸化ナトリウム水溶液を用いる。 ウ．酸化剤、酸を急激に加えると発熱して液が飛散する恐れがあるので注意する。	(1) 燃焼法 可燃性溶剤とともにアフターバーナー及びスクラバーを具備した焼却炉の火室に噴霧し焼却する。 (2) 活性汚泥法 多量の水酸化ナトリウム水溶液に少しずつ加えて中和した後、多量の水で希釈して活性汚泥で処理する。 <備考> ア．スクラバーの洗浄液には、水酸化ナトリウム水溶液を用いる。 イ．水酸化ナトリウム水溶液と急激に混合すると発熱し、酸が飛散することがあるので注意する。
生成物		
検定法	吸光光度法 ガスクロマトグラフ法	ガスクロマトグラフ法
その他	作業の際には、必ずアズアルカリガス用防毒マスクその他の保護具を着用する。	作業の際には、必ず酸性ガス用防毒マスクその他の保護具を着用する。

五酸化バナジウム（溶融した五酸化バナジウムを固形化したものを除く。）及びこれを含有する製剤	ジメチルアミン及びこれを含有する製剤
五酸化バナジウム	ジメチルアミン
（１）還元沈殿法 水酸化ナトリウム水溶液に溶解し、希硫酸を加えて酸性とした後還元剤（硫酸第一鉄、亜硫酸ナトリウム等）を過剰に加えて還元し、大過剰の鉄化合物を加える。水酸化ナトリウム等のアルカリ溶液を加えて水酸化バナジウム（IV）又はオキシ水酸化バナジウム（IV）として水酸化鉄と共沈させ、沈殿濾過し、埋め立て処分する。 （２）回収法 多量の場合は、炭酸ナトリウムを加え焙焼し、水又はアルカリ水溶液で抽出した後、バナジウム化合物として回収する。 <備考> ア．還元に当っては pH2 程度とする。pH2 以上では還元されにくいので注意する。 イ．水酸化物の生成に当っては pH8 程度とする。水溶液がアルカリ性に傾くと再溶解する。 ウ．回収法による場合は専門業者に処理を委託することが望ましい。	（１）燃焼法 アフターバーナー及びスクラバーを具備した焼却炉の火室に、直接又は可燃性の溶剤と混合して少量ずつ噴霧し焼却する。 （２）活性汚泥法 多量の水に吸収させ、希釈して活性汚泥で処理する。 <備考> ア．臭気が強いので、吹き込み速度は十分に抑えて行う。 イ．スクラバーの洗浄液には水酸化ナトリウム水溶液を用いる。
VO (OH) ₂	
吸光光度法 原子吸光法 ICP 法	ガスクロマトグラフ法
作業の際には、粉じんが発生するおそれがあるので、防じんマスクを着用する。	ア．水溶液は強アルカリ性なので取扱いに注意する。 イ．作業の際には、必ず有機ガス用防毒マスクその他の保護具を着用する。

メチルアミン及びこれを含有する製剤	
メチルアミン	
(1) 燃焼法 アフターバーナー及びスクラバーを具備した焼却炉の火室に、直接又は可燃性の溶剤と混合して少量ずつ噴霧し焼却する。 (2) 活性汚泥法 多量の水に吸収させ、希釈して活性汚泥で処理する。 <備考> ア．臭気が強いので、吹き込み速度は十分に抑えて行う。 イ．スクラバーの洗浄液には水酸化ナトリウム水溶液を用いる。	
ガスクロマトグラフ法	
ア．水溶液は強アルカリ性なので取扱いに注意する。 イ．作業の際には必ず有機ガス用防毒マスクその他の保護具を着用する。	